

令和6年度

肢体不自由教育部門

中学部

第2学年

②学習グループ

年間指導計画

令和6年度(2024年度) 都立墨東特別支援学校(肢体不自由教育部門) 年間指導計画

学 部	中学部	学 年	第2学年	教育課程名	自立活動を主とする教育課程
教科等名	国語・数学		学習グループ名		中②
目標・ねらい	(1) 読み聞かせを聴いて、言葉の抑揚を意識する。 (2) 提示された絵本や教材等に視線を向けて、注視する。 (3) 各々の見る力、聞く力、表現する力を維持する、高める。				
担当教職員 *学校介護職員	小原瑞騎 新田真 池上舞(並木美由紀) 相田多恵 *小野佳子				
年間授業時数	210 単位時間				
使用教科書	こくご☆☆☆ さんすう☆☆☆ もじのえほん かんじ②				
月	単元(題材)名	指導時数	○主な学習内容、◆ねらい(評価の観点)		指導上の留意点及び工夫
4	・花さき山	7	○読み聞かせを聞きながら、物語の世界へのイメージを膨らませる。 ◆絵本に視線を向ける。		・読み聞かせを行う時は、生徒の見えやすい位置に絵本を提示する。また、生徒が聞き取りやすいようにする。
5	・おじいさんとねずみのおはなし	10	○読み聞かせ、体験活動 ◆絵本にちなんだ体験活動をする中で、楽しみながら、絵本のイメージを膨らませる。		・それぞれの生徒が扱いやすい具体物を用意する。
6	・数を数えよう	10	○具体物の操作や体験的な活動を通して、数字に触れる。 ◆体験的な活動に取り組み、自分なりの表現をする。		・生徒が具体物に注目できる環境を整える。
7	・かたかなを知ろう	6	○具体物の操作や体験的な活動を通して、かたかなを知る。 ◆体験的な活動に取り組み、自分なりの表現をする。		・具体物を操作する時は、生徒が扱いやすいものを用意する。
9	・かたちあそび	11	○身近な物の形を知る。 ◆体験的な活動に取り組み、自分なりの表現をする		・身振り、表情、視線、発声など、生徒の表現をよく観察する。
10	・プレーメンの町のおはなし	12	○具体物の操作や体験的な活動を通して、物語の世界を体験する。 ◆絵本にちなんだ体験活動をする中で、楽しみながら、絵本のイメージを膨らませる。		・できるだけ生徒の力を引き出すようにしながら支援する。
11	・お金を知ろう	12	○買い物活動を通してお金に触れ、体験する。 ◆実際のお金に見立てたものに触れる。		・具体物を操作する時は、生徒が扱いやすいものを用意する。
12	・詩を聞こう	10	○詩の朗読を聞きながら、物語の世界へのイメージをふくらませる。 ◆詩の朗読を聞いて、声を出したり、体を動かしたりするなど、自分なりの表現をする。		・身振り、表情、視線、発声など、生徒の表現をよく観察する。
1	・長さを知ろう	11	○体験活動を通して長さを知る。 ◆具体物の操作や体験的な活動を通して、長さの理解を深める。		・生徒の見える範囲や手指の動きに配慮して教材を作成したり、配置したりする。
2	・漢字を知ろう	10	○具体物の操作や体験的な活動を通して、漢字を知る。 ◆体験的な活動に取り組み、自分なりの表現をする。		・具体物を操作する時は、生徒が扱いやすいものを用意する。
3	・ものを分けよう	6	○体験的な活動を通して、ものが小さくなるイメージを持つ。 ◆自分なりの方法でものを分ける。		・生徒に合わせて具体物を用意する。
通年	①課題別学習 ②読書活動の充実	105	○個々に応じた課題別学習 ○読書活動		①個別指導計画に記載 ②週に数回、図書を借りて読む。

令和6年度(2024年度) 都立墨東特別支援学校(肢体不自由教育部門) 年間指導計画

学 部	中学部	学 年	第2学年	教育課程名	自立活動を主とする教育課程
教科等名	音楽		学習グループ名	中②	
目標・ねらい	(1) 音や音楽に関心に向け、音楽表現を楽しむために必要な技能を身に付ける。 (2) 音楽的な表現を楽しみ、関心や興味をもって聴く。 (3) 教員や友達と一緒に音楽活動をする楽しさを感じる。				
担当教職員 *学校介護職員	早坂あまね 新田真 小原瑞騎 池上舞(並木美由紀) 相田多恵 *小野佳子				
年間授業時数	35 単位時間				
使用教科書	おんがく ☆☆☆				
月	単元(題材)名	指導時数	○主な学習内容、◆ねらい(評価の観点)		指導上の留意点及び工夫
4	・季節の歌「さくら」 ・オペラを鑑賞しよう	7	○箏の演奏「さくらさくら」 鑑賞「蝶々夫人」 ◆腕や指先を動かして、箏の音を鳴らす。 ◆映像をよく見て、オペラに関心をもつ。		・自助具を用いて、生徒の動きで楽器の音を鳴らすことができるようにする。 ・生徒の見やすい位置にモニターを設置する。 ・身体の動き、表情、視線、発声など、生徒の表現をよく観察する。
5					
6	・季節の歌「夏は来ぬ」 ・「雨」の音楽を鑑賞しよう	6	○歌唱表現「夏は来ぬ」 鑑賞「雨だれ」 ◆表情や発声、身体の動きで気持ちを表現する。 ◆実際の雨音と雨を表現する音楽を聴き比べ、自然音に関心をもつ。		・イラストや写真を用いて、歌詞の内容を説明する。 ・具体物を用いて自然音を再現し、録音する。 ・強弱、音価、テンポなどの音楽表現と関連付ける。
7					
9	・季節の歌「村祭り」 ・お祭りの音楽を鑑賞しよう	7	○和太鼓演奏「村祭り」 鑑賞「阿波おどり」「エイサー」 ◆腕や指先を動かして、和太鼓や鉦を鳴らす。 ◆お祭りの踊りや音楽から雰囲気を感じ取る。		・自助具を用いて、生徒の動きで楽器の音を鳴らすことができるようにする。 ・生徒の見やすい位置にモニターを設置する。 ・身体の動き、表情、視線、発声など、生徒の表現をよく観察する。
10					
11	・音の響きを味わおう ・パレエを鑑賞しよう	7	○音積み木演奏「星に願いを」 鑑賞「くるみ割り人形」 ◆腕や指先を動かして、音積み木を鳴らす。 ◆和音を聴き比べて、違いを感じる。 ◆音楽表現と身体表現の関連に気付く。		・自助具を用いて、生徒の動きで楽器の音を鳴らすことができるようにする。 ・生徒の見やすい位置にモニターを設置する。 ・身体の動き、表情、視線、発声など、生徒の表現をよく観察する。
12					
1	・季節の歌「ペチカ」 ・音楽のおもちつき	6	○歌唱表現「ペチカ」 フロアタム合奏「音楽のおもちつき」 ◆表情や発声、身体の動きで気持ちを表現する。 ◆腕や指先を動かして、フロアタムを鳴らす。 ◆教職員や友達と一緒に演奏する楽しさを味わう。		・イラストや写真を用いて、歌詞の内容を説明する。 ・自助具を用いて、生徒の動きで楽器の音を鳴らすことができるようにする。 ・身体の動き、表情、視線、発声など、生徒の表現をよく観察する。
2					
3	・季節の歌「どこかで春が」 ・卒業式に向けて	2	○歌唱表現「どこかで春が」[校歌] ◆表情や発声、身体の動きで気持ちを表現する。 ◆卒業式に向けて見通しをもち、気持ちを高める。		・イラストや写真を用いて、歌詞の内容を説明する。 ・身体の動き、表情、視線、発声など、生徒の表現をよく観察する。
通年	始まりの歌 終わりの歌	—	○呼名 クールダウン ◆表情や発声、身体の動きなどで呼名に応じる。 ◆静かな音楽に耳を傾けて、気持ちを落ち着ける。		・身体の動き、表情、視線、発声など、生徒の表現をよく観察する。

令和6年度(2024年度) 都立墨東特別支援学校(肢体不自由教育部門) 年間指導計画

学 部	中学部	学 年	第2学年	教育課程名	自立活動を主とする教育課程		
教科等名	美術		学習グループ名	中②			
目標・ねらい	(1) テーマや素材などから発想を広げて自分らしい作品を作る。 (2) 様々な素材や道具を使って、楽しんで創作する。 (3) 自分や友達の作品を鑑賞することができる。						
担当教職員 *学校介護職員	相田多恵 新田真 池上舞(並木美由紀) 小原瑞騎 *小野佳子						
年間授業時数	70 単位時間						
使用教科書	なないろのクラ						
月	単元(題材)名	指導時数	○主な学習内容、◆ねらい(評価の観点)		指導上の留意点及び工夫		
4	触ってみよう・切ってみよう・貼ってみよう	20	○色々な素材を触る。 ○紙やアルミホイルやセロファン紙など、色々な素材を手でちぎったり、鋏で切ったりする。 ◆素材の感触や切るときの感覚を体験し、様々な感覚を味わえるようにする。 ○画用紙に様々な素材を貼り付ける。 ◆梱包材など素材の柔らかさや硬さや触ると出る音などを一緒に確認し、好きな感触を選択できるようにする。 ◆素材に触れたり、手の操作性に合った道具を使ったりして作品を制作する。		<ul style="list-style-type: none"> ・手の操作性に合わせた道具を用意する。 ・鑑賞や振り返りの時間を十分に設け、活動を評価する。 		
5			20	○シェービングフォームの柔らかい素材に触れ、感触を楽しむことができる。 ◆シェービングフォームはバケツや洗面器などに適量を出し、手のひらや指で自主的に触れるように工夫する。 ○自分の表現したい色を選択することができる。 ○シェービングフォームを絵の具で着色し、刷毛や手などで混ぜる。 ◆シェービングフォームの色が変化の様子をみんなと確認し、興味をもてるようにする。		<ul style="list-style-type: none"> ・自分の使いたい色を選択したり、素材の感触を楽しんだりする機会を設ける。 ・生徒の実態によっては教員が補佐し、一緒に感触を確認できるようにする。 	
6				17			○クリスマスにちなんだモチーフを紙や粘土、自然の素材などで作り、クリスマスリースに仕立てる。 ○まっばっくりやどんぐりなど自然の素材を使用する。 ◆作品作りを通してクリスマスの風習や季節感を感じる。 ◆素材や色を生徒自身が選択できるような機会を設ける。 ○制作に気持ちを向けて、手をよく動かして活動する。
7	13	○墨汁と絵の具を筆に付け、半紙に線を描く。 ◆各自の動きに合わせて筆を動かすことで、主体的に手を動かせるようにする。 ○2色の違う色で描く。 ◆皆で鑑賞することで、色の違いを楽しんだり、感じたりできるようにする。			<ul style="list-style-type: none"> ・一人一人の生徒の障害特性に応じ、道具選及び教材の提示の仕方を工夫する。 ・色の違いや形の違いを感じとる。 		
9		13	○クリスマスにちなんだモチーフを紙や粘土、自然の素材などで作り、クリスマスリースに仕立てる。 ○まっばっくりやどんぐりなど自然の素材を使用する。 ◆作品作りを通してクリスマスの風習や季節感を感じる。 ◆素材や色を生徒自身が選択できるような機会を設ける。 ○制作に気持ちを向けて、手をよく動かして活動する。			<ul style="list-style-type: none"> ・季節の行事を感じながら制作する。 ・作品の途中経過を確認することや友達の良いところを発見し、みんなで制作することを意識できるような時間を設ける。 	
10			13	○墨汁と絵の具を筆に付け、半紙に線を描く。 ◆各自の動きに合わせて筆を動かすことで、主体的に手を動かせるようにする。 ○2色の違う色で描く。 ◆皆で鑑賞することで、色の違いを楽しんだり、感じたりできるようにする。			<ul style="list-style-type: none"> ・一人一人の生徒の障害特性に応じ、道具選及び教材の提示の仕方を工夫する。 ・色の違いや形の違いを感じとる。
11	13	○墨汁と絵の具を筆に付け、半紙に線を描く。 ◆各自の動きに合わせて筆を動かすことで、主体的に手を動かせるようにする。 ○2色の違う色で描く。 ◆皆で鑑賞することで、色の違いを楽しんだり、感じたりできるようにする。		<ul style="list-style-type: none"> ・一人一人の生徒の障害特性に応じ、道具選及び教材の提示の仕方を工夫する。 ・色の違いや形の違いを感じとる。 			
12		13	○墨汁と絵の具を筆に付け、半紙に線を描く。 ◆各自の動きに合わせて筆を動かすことで、主体的に手を動かせるようにする。 ○2色の違う色で描く。 ◆皆で鑑賞することで、色の違いを楽しんだり、感じたりできるようにする。		<ul style="list-style-type: none"> ・一人一人の生徒の障害特性に応じ、道具選及び教材の提示の仕方を工夫する。 ・色の違いや形の違いを感じとる。 		
1	13		○墨汁と絵の具を筆に付け、半紙に線を描く。 ◆各自の動きに合わせて筆を動かすことで、主体的に手を動かせるようにする。 ○2色の違う色で描く。 ◆皆で鑑賞することで、色の違いを楽しんだり、感じたりできるようにする。			<ul style="list-style-type: none"> ・一人一人の生徒の障害特性に応じ、道具選及び教材の提示の仕方を工夫する。 ・色の違いや形の違いを感じとる。 	
2		13	○墨汁と絵の具を筆に付け、半紙に線を描く。 ◆各自の動きに合わせて筆を動かすことで、主体的に手を動かせるようにする。 ○2色の違う色で描く。 ◆皆で鑑賞することで、色の違いを楽しんだり、感じたりできるようにする。		<ul style="list-style-type: none"> ・一人一人の生徒の障害特性に応じ、道具選及び教材の提示の仕方を工夫する。 ・色の違いや形の違いを感じとる。 		
3	13		○墨汁と絵の具を筆に付け、半紙に線を描く。 ◆各自の動きに合わせて筆を動かすことで、主体的に手を動かせるようにする。 ○2色の違う色で描く。 ◆皆で鑑賞することで、色の違いを楽しんだり、感じたりできるようにする。			<ul style="list-style-type: none"> ・一人一人の生徒の障害特性に応じ、道具選及び教材の提示の仕方を工夫する。 ・色の違いや形の違いを感じとる。 	

令和6年度(2024年度) 都立墨東特別支援学校(肢体不自由教育部門) 年間指導計画

学 部	中学部	学 年	第2学年	教育課程名	自立活動を主とする教育課程
教科等名	保健体育		学習グループ名		中②
目標・ねらい	(1) 様々な運動経験を通じて、身体を動かす楽しさや喜びを味わう。 (2) 粗大運動や微細運動などを経験し、ボディイメージの向上を図る。 (3) 具体物を直接的または間接的に操作して、主体的に運動へ参加する気持ちや仲間と協力しながら活動へ参加する意欲を育む。				
担当教職員 *学校介護職員	新田真 池上舞(並木美由紀) 小原瑞騎 相田多恵 *小野佳子				
年間授業時数	35 単位時間				
使用教科書	なし				
月	単元(題材)名	指導時数	○主な学習内容、◆ねらい(評価の観点)		指導上の留意点及び工夫
4	体育祭に向けて	2	○体育祭種目 ◆体育祭に向けて、昨年度の競技種目を振り返る。		・生徒の実態や機能面を配慮して、身体を動かすようにする。
5		3	○体育祭種目 ◆体育祭に向けて参加競技の活動を理解する。 ◆複数の種目を体験したり、仲間の運動に注目したりすることができる。		・生徒の主体的な動きを引き出せるように、姿勢を調整したり補助具を使用したりする。 ・手本を示しながら、始めは一緒に種目を行い徐々に支援を減らす。
6		2			
6	水泳	2			
7		2	○浮き身、歩行、水中エアロビクスなど ◆浮力を感じたり、水中で身体を動かす心地良さを感じたりする。 ◆音楽に合わせて身体を動かしたり、水流を感じたりすることができる。		・生徒の身体に合わせた浮き具を使用する。 ・体温調節が難しい生徒については、温水の小プールを使用する。
9		4			
10	選択種目	4			
11		4	○①風船バレー、②棒倒し ◆腕や手などを動かして、自分なりの方法で主体的に運動することができる。 ◆道具や補助具を操作して運動することができる。 ◆意欲的にゲームへ参加することができる。		・競技で使用する道具の大きさを調整し、主体的に操作できるようにする。 ・音楽やBGMを使用してゲームの雰囲気演出する。
12		3			
1	球技	3			
2		4	○ハンドサッカー(シュート) ◆ボールや道具を操作し、設定時間内にシュートができる。 ◆仲間とゲームを楽しむことができる。		・生徒の実態や機能面を考慮した課題を設定する。 ・30秒から60秒で達成できる課題を設定する。
3		2			

令和6年度(2024年度) 都立墨東特別支援学校(肢体不自由教育部門) 年間指導計画

学 部	中学部	学 年	第2学年	教育課程名	
教科等名	特別活動		学習グループ名		
目標・ねらい	(1) 自分の長所に気付き、自信をもって発表することができる。 (2) 集団の中で相手の気持ちを受け止めたり、自分の気持ちを伝えたりすることができる。 (3) 行事への期待感や興味・関心を高め、仲間と協力して取り組むことができる。				
担当教職員 *学校介護職員	新田真 早坂あまね 上原晃人 池上舞(並木美由紀) 小原瑞騎 相田多恵 *熊谷直幸 *小野佳子				
年間授業時数	35 単位時間				
使用教科書	なし				
月	単元(題材)名	指導時数	○主な学習内容、◆ねらい(評価の観点)		指導上の留意点及び工夫
4	新入生歓迎会	2	○活動内容について意見を出し合い、協力して準備をする。 ◆新入生歓迎会の準備を行い、1年生を温かく迎える。		・出し物に見通しをもてるよう、どんな活動があるか例示する。
5	体育祭	6	○体育祭の競技種目を知り、練習する。 ◆体育祭に見通しをもち、仲間と協力して参加する。		・体育祭の種目をイメージできるように、動画や昨年度のビデオを見る。
6					
7	墨東祭準備①	2	○墨東祭の発表内容を協力して考える。 ○小道具や背景などを作成する。 ◆墨東祭の発表内容と、何が必要かを協力して考える。		・一人一人ができること、得意なことをもとに出し物を考えるよう言葉掛けをする。
9	墨東祭準備②	6	○小道具や背景などを作成する。 ○発表の練習をする。 ◆墨東祭に向けて自分の役割を自覚し、練習する。		・それぞれの役割に自信をもって取り組めるよう、練習の時間を多く設定する。
10					
11	移動教室	5	○スライド教材を見て、日程や行程について確認する。 ○移動教室に向けて事前準備をする。 ○移動教室を終えて頑張ったことなどを発表する。 ◆移動教室について見通しをもつ。		・移動教室に見通しをもてるよう、昨年度の写真や映像などの資料を用意する。
12	墨東祭	4	○発表の練習をする。 ○墨東祭の振り返りを行う。 ◆墨東祭を振り返り、自身や仲間の頑張ったこと実感する。		・自身の墨東祭の様子を振り返ることができるよう、写真や映像などを使用する。
1	3学期の予定	1	○3学期の主な行事予定を確認する。 ◆3学期の行事予定を知り、見通しをもつ。		・写真や視聴覚教材を利用し、興味・関心をもてるようにする。
2	3年生を送る会に向けて	5	○3年生を送る会の準備をする。 ◆3年生を意識して送る準備を主体的に行う。		・これまでの送る会の写真を見て、自分たちなりの送り方を考えられるように支援する。 ・学習グループを超えてコミュニケーションがとれる場面を設定する。
3	卒業式に向けて	2	○卒業式の練習に参加する。 ◆卒業式に向けて、式へ参加する心構えと見通しをもつ。		・見通しがもてるように、絵カードを提示したり、言葉掛けをしたりする。
	2年生を振り返って進級に向けて	2	○2年生を振り返って、1年間頑張ったことを考え、発表する。 ○3年生に向けて頑張りたいことや挑戦したいことを考える。 ◆1年を振り返り、進級に向けて目標を確認する。		・自分なりの方法で発表できるよう支援する。 ・仲間を意識して発表できるよう言葉掛けを行う。

令和6年度(2024年度) 都立墨東特別支援学校(肢体不自由教育部門) 年間指導計画

学 部	中学部	学 年	第2学年	教育課程名	自立活動を主とする教育課程
教科等名	自立活動		学習グループ名		中②
目標・ねらい	(1)身近な友達と協力し、助け合い、人間関係を育み、集団生活の充実を図る。 (2)生理的基盤を整えて体調の安定を図り、心身ともに健康な状態を保持する。 (3)教員と関わりながら個別の課題に向かい、個々の感覚や運動機能の向上を目指す。				
担当教職員 *学校介護職員	新田真 池上舞(並木美由紀) 小原瑞騎 相田多恵 *小野佳子				
年間授業時数	420 単位時間				
使用教科書	なし				
月	単元(題材)名	指導時数	○主な学習内容、◆ねらい(評価の観点)		指導上の留意点及び工夫
通年	朝の活動	175	○朝の会 挨拶、月日、天気の確認、呼名、予定の確認、歌 ◆当日の予定の確認をし、見通しをもって活動に取り組むことができる。 ◆コミュニケーションをとる準備をすることができる。		・生徒の表情や視線、発声、身体の動きなどをよく観察して、表出を受け止める。 ・イラストや写真を用いて、視覚的に理解しやすいようにする。
	個別の課題	175	○健康観察 水分摂取 排せつ指導 認知課題 身体の取り組み ◆手の操作性、思考・判断・理解力、コミュニケーション力を伸ばすことができる。 ◆体調を整え、心理的安定と健康の維持・増進を図り、身体の変形・拘縮を予防することができる。		・生徒の表情や視線、発声、身体の動きなどをよく観察して、表出を受け止める。 ・個々の課題に合わせた課題設定を行う。
	特設自立活動	70	○腰や背中、肩周辺の動きを改善するリラクゼーション、上肢、下肢のストレッチ、身体ひねり、姿勢変換、体幹保持の練習をする。 ○大型遊具、立位台、ピーナツバルーンなどを用いた保有する感覚へ働きかける活動をする。 ○手指の操作性を高める活動を通して、コミュニケーションの力を高める。 ◆個々の実態に応じて重点的な課題に取り組むことができる。		・生徒の表情や視線、発声、身体の動きなどをよく観察して、表出を受け止める。 ・外部専門員や自立活動部の教員と課題を共有して、連携して取り組む。

令和6年度(2024年度) 都立墨東特別支援学校(肢体不自由教育部門) 年間指導計画

学 部	中学部	学 年	第2学年	教育課程名	自立活動を主とする教育課程
教科等名	日常生活の指導		学習グループ名		中②
目標・ねらい	(1) 友達や教職員から挨拶を受けたとき、返事ができる。 (2) 個々の食べる課題(捕食～嚥下)に応じて食機能を向上させ、安全に食べる。実施者とコミュニケーションを取りながら、気持ちをリラックスさせて安全な注入ができる。 (3) 排せつへの意識を高め生理的リズムを整える。				
担当教職員 *学校介護職員	新田真 池上舞(並木美由紀) 小原瑞騎 相田多恵 *小野佳子				
年間授業時数	70 単位時間				
使用教科書	なし				
月	単元(題材)名	指導時数	○主な学習内容、◆ねらい(評価の観点)		指導上の留意点及び工夫
通 年	挨拶		○廊下ですれ違う友達や教職員との挨拶 ◆挨拶を受けたとき、声、タッチ、視線、笑顔など、自分なりの表現方法で返事をすることができる。		・挨拶を受けたときは、本人からの表現が出るまで待つようにする。
	食事		○上唇を使った取り込み、安定した租借、安全な嚥下、気持ちのコントロール、友達や教職員とのコミュニケーション ◆個々の食事に関する課題や栄養注入時の課題に応じて、それぞれの課題を達成することを目指し、安全な食事ができる。		・食事や注入中の友達や教職員とのコミュニケーションを切にする。 ・摂食機能の向上を高めるように、関係者と検討をしていく。
	排せつ		○排泄、おむつ替えなど ◆排せつ後の不快感やきれいになった後の心地よさを伝え、コミュニケーションの力を高める。		・おむつ替えなど1対1位のやり取りを大切に する。 ・プライベートに関することを配慮し、人権的な関わりを大切にする

令和6年度(2024年度) 都立墨東特別支援学校(肢体不自由教育部門) 年間指導計画

学 部	中学部	学 年	第2学年	教育課程名	自立活動を主とする教育課程
教科等名	生活単元学習		学習グループ名	中②	
目標・ねらい	(1)五感(視覚、聴覚、嗅覚、味覚、触覚)を使って、様々な活動を体験し、興味・関心を広げる。 (2)様々な体験的な活動や季節を感じる活動を通して、生活経験の幅を広げたり、余暇活動につなげたりする。 (3)身近な仲間や教職員との活動の楽しさを味わい、共感する。				
担当教職員 *学校介護職員	新田真 池上舞(並木美由紀) 小原瑞騎 相田多恵 *小野佳子				
年間授業時数	140 単位時間				
使用教科書	はじめましてにほんちず				
月	単元(題材)名	指導時数	○主な学習内容、◆ねらい(評価の観点)		指導上の留意点及び工夫
4	季節の植物	7	○季節の花や草などの植物に触れて、植物の特徴や名称を知る。 ◆季節の植物に触れて、季節を感じるができる。		身振り、表情、視線、発声など、生徒の表現を丁寧に観察する。
5	雨の季節をイメージする	8	○水遊びや傘差し遊びを通して、梅雨を体験する。 ◆水に触れて梅雨の季節をイメージすることができる。		実際の水や雨の音などを使用して、五感で体感できるようにする。
6	体育祭事前・事後学習	10	○体育祭の種目をイメージし、得意な方法を練習する。 ◆腕や指の使い方を学習し、成功体験をすることができる。		生徒の主体的な運動を引き出せるように、個々の特性に合わせた補助具を作成する。
7	夏祭り	8	○うちわや神輿の制作を通して祭りを体験する。 ◆制作を通して、得意な制作方法を見付たり新しい方法を獲得したりすることができる。		生徒の主体的な動きを制作工程に取り入れ、共感するように言葉掛けをする。
9	外国語に触れよう①	12	○外国の歌で手遊びやダンスをする。(ALT) ◆外国の歌やゲームを通して、外国語に親しむことができる。		話題のダンスやゲームなどを取り入れ、生徒の興味・関心を高められるようにする。
10	買い物学習	12	○買い物学習を通して、生活経験を積み重ねる。 ◆物品の購入を通して、人とのやり取りを経験する。		安全に買い物ができるように、移動経路を確認する。
11	移動教室事前・事後学習	12	○移動教室の見学先や宿泊先について調べ、イメージを高める。 ◆調べ学習を通して、移動教室で行く場所の見通しをもつことができる。		タブレット端末を活用して、写真や動画で視覚的に理解できるようにする。
12	墨東祭へ向けて	10	○墨東祭へ向けて、劇での自分の役割を知る。大道具や小道具の制作に取り組む。 ◆劇の内容や自分の役割を知り、見通しをもつことができる。		一人一人の生徒の障害特性に応じ、教材の提示の仕方を工夫する。
1	日本の文化に触れよう	8	○書初めや昔の正月遊びをする。 ◆書き初めや正月遊びを通して、日本の伝統を体験する。		教員の説明や仲間の活動に注目できるように、言葉掛けや配置を工夫する。
2	プチコンサート	10	○得意な楽器を使用してグループ演奏に取り組む。 ◆音楽で取り組んだ楽器演奏を復習し、個々の演奏やグループでの合奏をすることができる。		得意な楽器や演奏を確認し、一人で演奏できるように支援する。
3	一年間のまとめをしよう	8	○まとめ動画を作る。 ◆一年間の学習を振り返り、まとめたことを発表したり、仲間の発表に注目して聞くことができる。		自分の頑張ったところを、口の動きや発声、表情、身体の動きなど、自分なりの方法で発表する。